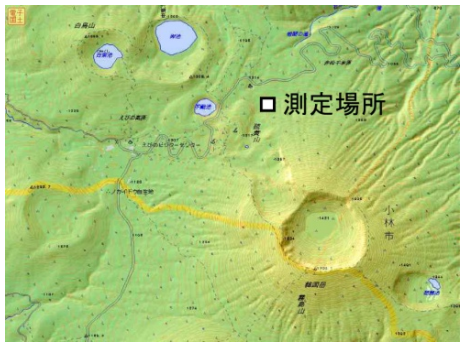
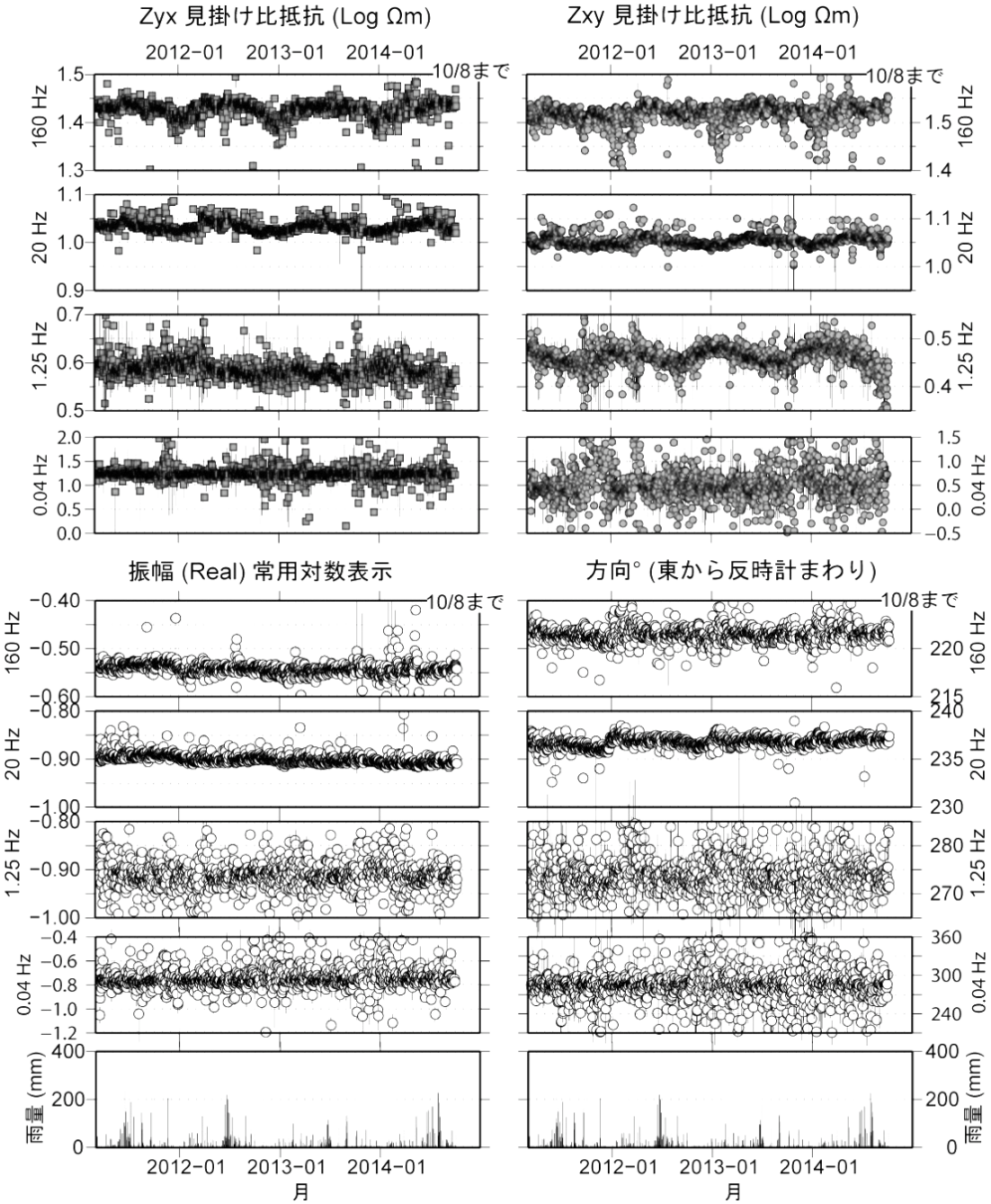
霧島・硫黄山における MT 連続観測



2011 年 3 月より硫黄山において電場 2 成分，磁場 3 成分の広帯域 MT 連続観測を実施している．観測された時系列データから，電場－磁場 応答関数を 1 日ごとに決定した．見掛け比抵抗(上段)，磁場変換関数(下段)とも顕著な変化は見られない。



一次元構造を仮定すると，160Hz は数 10m，20Hz は 200m，1.25Hz は 500m，0.04Hz は 3000m の深さにおおよそ対応する．最下段には気象庁えびの観測点雨量を示す．

地図の作成には国土地理院数値地図 50000（地図画像)および 50m メッシュ（標高)，カシミール 3D を使用した．

*相澤広記　　霧島山